

～ この地で復興を 考え・学ぼう ～

復興大学 県民講座

受講生募集

復興大学は、震災直後から、被災地復興支援の担い手及び今後のリーダーとなる人材の育成、被災地企業の復興支援、地域の将来を担う児童・生徒の学習支援、災害ボランティア活動などの事業を実施してきました。平成30年度も「復興大学県民講座」として、学生はもちろん、広く県民の皆様に向けて開講します。多くの皆さまのご参加をお待ちいたしております。

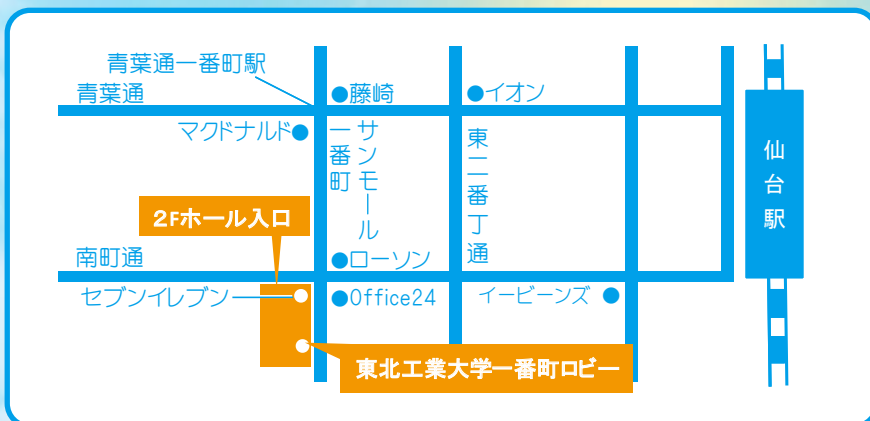
受講対象 学生・生徒及び一般市民・県民の皆様

参加費 無料

講座 多彩な講師陣による6科目30講座

受講者には、
受講証明書を
発行します。

- **科目** 復興の思想、政治学、経済学、社会学、科学技術、生活構築学
- **開講期間** 平成30年6月～11月まで（土曜日午後開講）
- **開講場所** 東北工業大学一番町ロビー 2階ホール



〒980-0811
仙台市青葉区一番町 1-3-1 (TMビル)

※地下鉄青葉通一番町駅から徒歩5分
駐車場がありません。
公共交通機関をご利用ください。

現場実習 復興の現場を学ぶ（4コース）

コース1 石巻・雄勝コース：7月1日（日）
モデレーター：菊地良寛氏（東北工業大学教授）
伊藤美由紀氏（東北工業大学准教授）

コース2 東松島市・女川コース：8月22日（水）
モデレーター：三部佳英氏（宮城県建築住宅センター顧問）

コース3 仙台市・荒浜コース：10月12日（金）
モデレーター：中島 敏氏（東北工業大学教授）

コース4 名取・岩沼・山元・新地コース：10月25日（木）
モデレーター：三部佳英氏（宮城県建築住宅センター顧問）

お申込み・お問い合わせ

東北工業大学 地域連携センター（復興大学事務局）

〒982-8577 仙台市太白区八木山香澄町 35 番 1 号（東北工業大学八木山キャンパス 1 号館）
TEL：022-305-3818 FAX：022-305-3808 E-mail：fukkoudaigaku@tohtech.ac.jp
WEB サイト：http://www.fukkou-daigaku.gakuto-sendai.jp/

主催：学都仙台コンソーシアム復興大学部会

お申込は FAX: 022-305-3808
または E-mail: fukkoudaigaku@tohtech.ac.jp

【復興大学 県民講座 お申込書】

■ ご氏名

■ ご所属

※学生の方は「大学名」・「学部」・「学科」・「学年」を記載してください。

■ ご連絡先 TEL:

E-mail:

■ ご住所

◆ 講座一覧

☐ ←すべての講座へ申し込みの方は左の□にレ点をつけてください。

個別での参加をご希望の方は、下記の表から希望する講座にレ点をつけてください。

番号	日付	開始時間	科目	講師	タイトル	
1	6月	9日(土) 13:30	復興の生活構築学	新井 信幸 (東北工業大学)	復興における居住支援とコミュニティデザイン	
2		14:45	復興の生活構築学	新井 信幸 (東北工業大学)	災害危険区域と復興の自由	
3		23日(土)	13:30	復興の科学技術	神山 眞 (東北工業大学)	地震による被災と復興 一地殻変動の視点から一
4			14:45	復興の思想	沢田 康次 (東北工業大学)	復興と現代科学技術
5	30日(土)	13:30	復興の社会学	本間 照雄 (東北学院大学)	災害公営住宅のコミュニティ形成について	
		14:45	復興の社会学	本間 照雄 (東北学院大学)	東日本大震災と市民的専門性	
6	7月	13:30	復興の経済学	伊藤 房雄 (東北大学)	どこまで進んでいるの？津波被災地の農業・農村復興	
7		14:45	復興の科学技術	今村 文彦 (東北大学)	津波の発生と被害のメカニズム	
		16:00	復興の科学技術	今村 文彦 (東北大学)	東日本大震災後の災害科学分野の発展と課題	
8		14日(土)	13:30	復興の社会学	田中 重好 (尚絅学院大学)	防災力をどう高めるか
9			14:45	復興の社会学	田中 重好 (尚絅学院大学)	集団移転をめぐる
10			16:00	復興の政治学	片山 文雄 (東北工業大学)	政治と科学の関係をもう一度かんがえる
11	28日(土)	13:30	復興の科学技術	今西 肇 (東北工業大学)	資源循環を考慮した災害廃棄物の有効利用	
12		14:45	復興の生活構築学	木野 和代 (宮城学院女子大学)	地元学生ボランティアによる復興支援活動一閉上の歴史と文化の継承活動を例に一	
13	8月	13:30	復興の社会学	奥村 誠 (東北大学)	自動車を利用した安全な津波避難方法を考える	
14		14:45	復興の社会学	奥村 誠 (東北大学)	福島原発事故後の人口の転出入パターンと広域交通	
15	9月	1日(土)	13:30	復興の科学技術	織原彦之丞 (東北大学)	セシウム -137 等による放射能汚染が復旧・復興の妨げにならないように
16			14:45	復興の科学技術	織原彦之丞 (東北大学)	ガンマ線、ベータ線測定実習
17		8日(土)	13:30	復興の科学技術	遠田 晋次 (東北大学)	活断層と内陸地震の科学
			14:45	復興の科学技術	遠田 晋次 (東北大学)	連鎖する大地震と地震ハザードの時間変化
19		22日(土)	13:30	復興の経済学	小祝 慶紀 (東北工業大学)	被災地の復興と公共交通の復旧の果たす役割は何か 一JR 気仙沼線の BRT 化の現状と課題から一
			14:45	復興の科学技術	日野 亮太 (東北大学)	東北地方太平洋沖地震の科学
21		29日(土)	13:30	復興の社会学	稲村 肇 (東北工業大学)	防災集団移転とは何であったか？
22			14:45	復興の社会学	稲村 肇 (東北工業大学)	旧牡鹿町の復興の現状と将来
23	10月	6日(土)	13:30	復興の思想	邑本 俊亮 (東北大学)	災害と人間の心理
24			14:45	復興の思想	邑本 俊亮 (東北大学)	将来へ備える～私たち一人一人ができること～
25		13日(土)	13:30	復興の生活構築学	大沼 正寛 (東北工業大学)	被災集落の暮らし・その記憶と未来 その1 仙台荒浜の事例から
26			14:45	復興の生活構築学	大沼 正寛 (東北工業大学)	被災集落の暮らし・その記憶と未来 その2 仙台あすと長町の事例から
27		27日(土)	13:30	復興の思想	窪 俊一 (東北大学)	震災の記憶を紡ぐ (2018)
28			14:45	復興の思想	窪 俊一 (東北大学)	うしなわれた町の記憶 (2018)
29	11月	13:30	復興の科学技術	船木 尚己 (東北工業大学)	建築構造に求められる新たな役割	
30		14:45	復興の思想	沢田 康次 (東北工業大学)	復興と東北の未来	

※ 1 タイトル 60 分の授業となります。お申込みをしていない講座への当日参加も可能ですが、資料準備の都合上、事前申し込みのご協力をお願いします。

◆ 現場実習 (希望の現場実習のコースにレ点をつけてください)

☐ 1 石巻・雄勝コース：7/1(日) ☐ 2 東松島市・女川コース：8/22(水) ☐ 3 仙台市・荒浜コース：10/12(金) ☐ 4 名取・岩沼・山元・新地コース：10/25(木)

上記の必要事項をご記入の上、FAX 又は E-mail にてお申込みください。

復興大学の HP からもお申込みいただくことができます。【URL : <http://www.fukkou-daigaku.gakuto-sendai.jp/>】